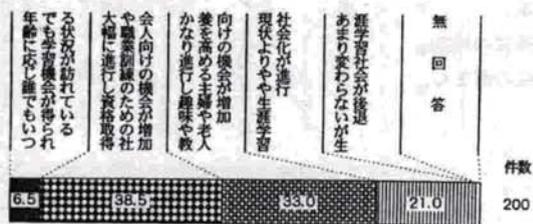


Q25. 生涯学習社会

	合計	一回目調査					二回目調査					
		現状よりかなり生涯学習が進行している	現状よりやや生涯学習が進行している	現状と変わらない	現状よりやや生涯学習が後退している	無回答	現状よりかなり生涯学習が進行している	現状よりやや生涯学習が進行している	現状と変わらない	現状よりやや生涯学習が後退している	無回答	
合計	104	41	55	4	1	-	200	13	77	56	42	2
	100.0	39.4	52.9	3.8	1.0	-	100.0	6.5	38.5	33.0	21.0	-
性別												
男	96	36	53	3	1	-	184	11	72	51	38	2
	100.0	37.5	55.2	3.1	1.0	-	100.0	6.0	39.1	33.2	20.7	-
女	8	5	2	1	-	-	16	2	5	5	4	-
	100.0	62.5	25.0	12.5	-	-	100.0	12.5	31.3	31.3	25.0	-
年齢												
20才代	-	-	-	-	-	-	2	-	1	1	-	-
	100.0	-	-	-	-	-	100.0	-	50.0	50.0	-	-
30才代	6	2	3	1	-	-	11	1	5	2	-	-
	100.0	33.3	50.0	16.7	-	-	100.0	9.1	45.5	18.2	27.3	-
40才代	17	9	6	1	-	1	43	4	14	15	10	-
	100.0	52.9	35.3	5.9	-	5.9	100.0	9.3	32.6	34.9	23.3	-
50才代	14	6	6	1	-	-	37	3	11	16	7	-
	100.0	42.9	42.9	7.1	-	-	100.0	8.1	29.7	43.2	18.9	-
60才代	40	13	26	1	-	-	66	4	29	18	15	-
	100.0	32.5	65.0	2.5	-	-	100.0	6.1	43.9	27.3	22.7	-
70才代	23	8	13	1	1	-	37	1	16	12	6	2
	100.0	34.8	56.5	4.3	4.3	-	100.0	2.7	43.2	32.4	16.2	5.4
80才代	2	1	1	-	-	-	1	-	1	-	-	-
	100.0	50.0	50.0	-	-	-	100.0	-	100.0	-	-	-
90才代	1	1	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-
	100.0	100.0	-	-	-	-	100.0	-	-	-	-	-

Q 25. 2010年において「生涯学習社会」はどうか？



第1回調査結果 現状よりやや生涯学習社会が進行している【52.9%】
現状よりかなり生涯学習社会が進行している【39.4%】

「現状より大幅に生涯学習社会化し、資格取得や職業訓練のための社会人向けの学習機会が飛躍的に増えている」が38.5%でもっとも多く、次いで「現状よりかなり生涯学習社会化し、趣味や教養を高めるための主婦や老人向けの学習機会が飛躍的に増えている」33.0%、「現状よりもやや生涯学習社会化が進行している」が21.0%と続いている。

<自由回答まとめ(1回目調査)>

Q25. 2010年における「生涯学習社会」に関する予測

Q25-A. 予測の理由・根拠

〔現状より進行していると思う理由〕

- ・自己欲求が強くなるため。
 - ・学習意欲が増大するため。
 - ・余暇の増大のため。
 - ・社会が豊かになるため。
 - ・学習の大切さ、面白さがわかっていくため。
 - ・何がしかの収入源として、勉強したいという人が増大するため。
 - ・ニーズの増大のため。
 - ・価値観の多様化のため。
 - ・情報化の進展のため。
 - ・ハード面の整備が進むため。
- 〔現状と変わらないと思う理由〕
- ・行政手動の生涯学習は根づかないため。

Q25-B. その結果、何が最も変わるか

〔現状より進行した場合〕

- ・カルチャーセンターの増加。
- ・社会人の大学進学増加。
- ・インターネットの普及。
- ・指導者の不足。
- ・知的関心の高まり。
- ・大学のコミュニティーカレッジ化。
- ・ボランティア活動の増大。
- ・労働時間の一層の短縮。
- ・大学のリカレント教育体制の強化。
- ・個人の趣味、生きがいを補助するサービス企業の増大。